

全5回の協議会は一般の人も
メディアも傍聴できます。
オンライン傍聴も可能♪

開催スケジュール（予定）

	日時	会場
第1回	2023年 10/22 (日) 13:30～16:30	松江市総合文化センター プラバホール 大会議室
第2回	2023年 11/19 (日) 13:30～16:30	松江市総合文化センター プラバホール 大会議室
第3回	2023年 12/17 (日) 13:30～16:30	松江市総合文化センター プラバホール 大会議室
第4回	2024年 1/21 (日) 13:30～16:30	松江市総合文化センター プラバホール 大会議室
第5回	2024年 2/18 (日) 13:30～16:30	松江市総合文化センター プラバホール 大会議室

※無作為抽出されて実行委員会からのご案内が届いた方のみが参加できる会議です。傍聴はどなたでも可能です。
※オンライン傍聴を希望される方は、下記E-mailアドレスに「オンライン傍聴希望」とメールください。
※全5回連続したプログラムを予定しています。ただし参加者は、都合のつかない回は欠席することもできます。
※上記日程はあくまで予定ですので、最新情報は、下記の二次元コードからご確認下さい。

ご支援のお願い

全て市民の手作りで行いますが、講師を招いたり無作為に抽出した約2400人への参加案内を発送したりなど、約170万円の費用が見込まれます。
つきましては、このプロジェクトにご賛同いただけましたらご寄付をよろしくお願いいたします。

振込先	ゆうちょ銀行
口座名義	ジブンゴトカカイギンマツエ ジッコウインカイ
口座番号	【記号】15350 【番号】16534481
◆他金融機関からお振込みの場合	
口座番号	【店番】538 普通 【口座番号】1653448

しまね社会貢献基金を活用した
クラウドファンディング もやります！

9/22～11/22 予定！

しまね社会貢献基金 自分ごと化会議

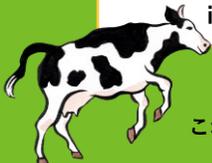


お問い合わせ先

自分ごと化会議
in松江 実行委員会

事務局

〒690-0015松江市上乃木4-20-36コーポ山205号
TEL 070-5672-0390 (担当：大谷怜美)
E-mail jibungotoka@gmail.com



これまでの経過はFBページから▶Facebook自分ごと化会議in松江
<https://www.facebook.com/jibungotokamatsue>



第3弾！！

自分ごと化会議 in 松江

学校給食から「子ども」と「食」を考える



全国唯一！

住民による住民のための無作為抽出の住民協議会

—後援— (五十音順) 朝日新聞松江総局/グリーンコープ生協(島根)/国立大学法人島根大学/コドモミライ
shimane/コドモミライ松江/山陰中央新報社/産経新聞大阪本社編集局地方部/しまね信用金庫/島根県中小
企業家同友会(株)島根日日新聞社/新日本海新聞社/中国新聞社/毎日新聞松江支局/松江市/松江市教育委員会
読売新聞松江支局 (2023.8.24現在)

自分ごと化会議とは?

まちの課題について、住民基本台帳や有権者名簿から無作為で抽出された多様な住民が集まり、詳しい人の話を聞きながら「自分ごと」として話し合います。

気軽に参加できます!

普段感じていることや他の参加者の話を聞き感じたことを気軽に話し合います。コーディネーターが進行、専門家が話題提供をします!

全国70以上の自治体で開催
参加者は1万人以上。

市民主催は
松江市だけ!



コーディネーター

まちの課題を
自分ごと化



話題提供者
(専門家など)

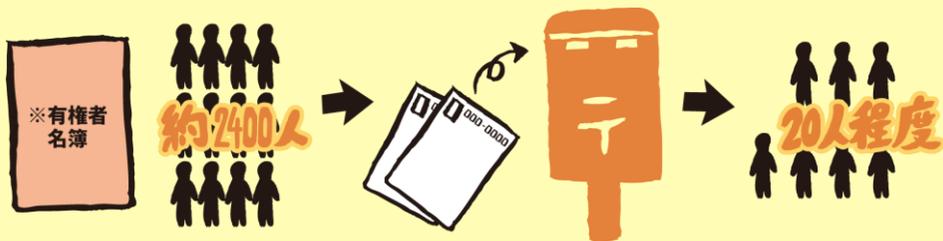


無作為に選ばれた市民

POINT

無作為に選ぶことで
年齢・性別・住む地域・職業などが
異なる多様な市民で対話できます!

市民参加者決定の具体的な流れ



※松江市選挙管理委員会で正規に閲覧できる名簿

主催

「自分ごと化会議」in松江 実行委員会

共同代表

早瀬眞知子 (第1期市民参加者)

福嶋浩彦 (元千葉県我孫子市長)

毎熊浩一 (鳥根大学法文学部教授)

事務局長

大谷怜美 (楽健法ふみてあて屋セラピスト)

コーディネーター

伊藤 伸
(政策シンクタンク構想日本総括ディレクター)

実行委員

鳥根大学法文学部行政学ゼミ生ほか
学生・社会人多数

賛同人のみなさん

浅津知子 (キッチンスタジオ夢の食卓主宰)

上田まりこ (株式会社 Food Mariko 代表取締役)

片岡佳美 (鳥根大学教授)

加藤秀樹 (政策シンクタンク構想日本代表)

小松弘明 (前琴浦町長)

土光 均 (米子市議会議員、第1期問題提起者)

新田ひとみ (住民目線・山陰ネットワーク事務局長)

マイトリー (持田陽平、奥田さやか)

山中光茂 (在宅医療医師、前松坂市長)

よしと (紙芝居アーティスト・今期リーフレットデザイン担当)

第3期 学校給食から 「子ども」と「食」を考える。

地域と密接に関わる学校給食。①食材を提供する地域の農業をより良くしたい ②見えてくる子どもの「貧困」 ③皆が同じ食事を一斉に食べる問題など、多様な視点から無作為に選ばれた市民と学生・子ども達が自由に考え、提案をまとめます。

協議会のすべてを公開!



基調講演 藤原辰史さん

京都大学人文科学研究所准教授。
専門は農業史・環境史等の歴史学。
鳥根県横田町(現奥出雲町)出身。
著書に『給食の歴史』(岩波新書)
『縁食論』(ミシマ社)等多数。

第1回 協議会

10/22(日)



基調講演と松江の現状を知る

日本の学校給食の歴史や課題を専門家から学ぶとともに、松江市の現状を知ります。市民参加者の問題意識も出します。

第2回 協議会

11/19(日)



話題提供を踏まえ話し合う

上記の①②③について、全国各地で改善に取り組む人や専門家を招き、話題提供してもらいます。それを踏まえ市民参加者が話し合い「改善提案シート」を書きます。

第4回 協議会

1/21(日)



「提案書」の作成に向けた議論

提案書づくりに向け、市民参加者が意見を申し合います。

第3回 協議会

12/17(日)



改善提案の内容を深める

第2回の改善提案シートをまとめたものを基に、市民参加者間で議論。必要に応じて専門家の話を聴きます。

第5回 協議会

2/18(日)



「提案書」について最終議論

提案書をまとめると共に、提案書の活かし方を協議。提案書は行政や関連企業などへ提出します。

写真は第1・2期の様子です。第1期は「原発」第2期は「自然エネルギー」をテーマに、異なる立場の専門家の様々な意見を聞きながら無作為抽出された「普通の市民」が話し合いました。